

船舶事故等調査報告書

平成21年5月28日

運輸安全委員会(海事専門部会)議決

事故等番号	2009仙第11号	
事故等名	貨物船第五鹿児島丸座洲	
発生年月日時刻	平成20年11月4日14時00分ごろ	
発生場所	宮城県仙台塩釜港塩釜区	
事故等調査の経過	調査の概要:平成21年1月26日仙台・地方事故調査官が海難報告書を入手 原因関係者からの意見聴取:意見なし	
事実情報 船種・船名・総トン数 船舶番号 船舶所有者	貨物船 第五鹿児島丸 496トン 134532 大山海運有限公司	
乗組員等に関する情報	船長 三級海技士(航海)	
負傷者	なし	
損傷	なし	
事故等の経過	本船は、フレキシブルコンテナバッグ約1,014トンを積載し、船首2.8m、船尾4.2mの喫水で、平成20年11月4日14時00分ごろ、仙台塩釜港塩釜区に入港する際、航路を外れて船底付近に衝撃を感じた。直ちに主機を停止して各部を点検したところ、異常は認められず、14時50分ごろ、同港塩釜区に入港した。 当時の天候は晴れで、風力3の北西風が吹き、潮候は上げ潮初期であった。	
分析	気象・海象の関与 乗組員等の関与 船体・機関等の関与 判明した事項の解析	なし あり なし 本船は入港中、船位の確認を適切に行わなかった可能性があると考えられる。
原因	本インシデントは、本船が入港中、船位の確認を適切に行わなかったため、浅所に船底が乗り揚げたことにより発生した可能性があると考えられる。	
その他の事項	なし	